

# 学習の指針（シラバス）

教科名	国語	実施学年	2年	週時数	4時間
-----	----	------	----	-----	-----

## 1 学習の目標

- ・国語に対する関心を深め、進んで表現したり理解したりできる。
- ・自分の考えを深め、目的や場所に応じ筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりすることができる。
- ・自分の考えを深め、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書くことができる。
- ・目的に応じて様々な文章を的確に読み取り、理解することができる。
- ・表現と理解に役立つための、漢字や文法等について理解し、知識を身につけ、正しく整った文字を書くことができる。

## 2 学習計画及び評価方法

	月	学習内容	学習のねらい	備考	評価
第1学期	5	●詩 ・虹の足	・ 詩歌の技法について知る。 ・ 表現技法を用いて、自分で詩歌を作成する。 ・ 表現に注目して、歌の情景を捉える。 ・ 根拠を持って、自分の意見を伝える。	5 7時間	プリント 作文 中間テスト 感想文 小テスト 作品 期末テスト
	6	●短歌 ・ 短歌の味わい	・ 選んだ短歌について、読み取った情景や、感じたことを明確にして鑑賞文を書く。		
		●説明 ・ 日本の花火の楽しみ	・ 写真と言葉を組みあわせて説明することの効果について考える。 ・ 文章の段落の構成を考える。		
	7	●言語 まちがえやすい漢字	・ 似た漢字やまちがえやすい漢字について理解を深める。		
第2学期	8	●言語 ・ 活用のない自立語 ・ 活用のある自立語	・ 自立語の活用の有無を理解する。		
		●言語 ・ 敬語	・ 適切な言葉遣い、表現を学ぶ。		
	9	●小説 ・ 夏の葬列	・ 小説の構造を学び、作品の展開を捉える。 ・ 戦争の悲惨さについて知る。		
第2学期	10	●書く 構成を明確に手紙を書く	・ 相手に対して適切に言葉に選ぶ。書く内容を整理し、自分の考えをまとめる。		
		●物語 タオル	・ 登場人物の心情、行動の変化を読み取る。 ・ 漢字の成り立ちについての理解を深める。		
	9	●古文、漢文 ・ 敦盛の最期 ・ 随筆の味わい ・ 二千五百年前からのメッセージ	・ 古典を学び、価値観の違いに触れる。 ・ 文語のきまりを知り、古文を音読する。 ・ 訓読の仕方について理解し、音読して漢文独特のリズムを味わう。	5 3時間	感想文 プリント 小テスト 中間テスト 作品 音読テスト 百人一首 期末テスト

	11 12	<ul style="list-style-type: none"> <li>●言語 漢字の成り立ち</li> <li>●説明 ・水の山 富士山</li> <li>●評論 ・ガイアの知性 ・学ぶ力</li> <li>●読書 夏目漱石 夢十夜</li> <li>●言語 漢字の多様性・同音の漢字</li> <li>●詩歌 ・小倉百人一首</li> <li>●毛筆</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段落と段落をつないでいる言葉に注意して、文章の構成や展開を整理する。</li> <li>・筆者の主張をとらえる。</li> <li>・主張に含まれる事実と推測を分けて読み取る。</li> <li>・筆者の述べる事実と主張の関係を捉える。本</li> <li>・本文の「述べ方」や表現の工夫に着目し、筆者の主張を捉える。</li> <li>・文学作品の考察と執筆。</li> <li>・わが国を代表する作家とその作品について触れ、近代作品を読む。</li> <li>・漢字の多様性や同音の漢字について理解を深める。</li> <li>・百人一首を通して日本の文化に触れる。</li> <li>・小筆の扱い方を学ぶ。</li> </ul>		
第3学期	1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小説 ・走れメロス</li> <li>●スピーチ 観点を明確にして伝える。</li> <li>●詩 ・豚</li> <li>●言語 ・助詞・助動詞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者の考え方を読み取り、自分のものの見方や考え方を広げる。</li> <li>・集めた情報を整理して関係を理解し、適切に活用して課題を解決する。図表やグラフ、写真などを用いて、利き手にわかりやすく伝える。</li> <li>・情景や心情描写に目を向け、筆者の心情を読み取る。</li> <li>・助詞・助動詞の効果について理解する。</li> </ul>	30時間	百人一首 プリント ノート 期末テスト 作品

### 3 評価について

	評価の観点及び内容	評価方法
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現と理解に役立てるための、漢字や文法等について理解し、知識を身につけているかを、定期テストの漢字や文法問題で判断します。言語に関する小テストもここに含む。</li> </ul>	漢字テスト 文法テスト 定期テスト
思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や場所に応じ、筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりしているかを、授業時の発言の量や内容で判断する。聞き取りテストや、「話す」の授業、授業時の発言内容も含む。</li> <li>・目的に応じて、様々な文章を的確に読み取り、理解しているかを主に定期テストから判断する。</li> <li>・自分の考えを深め、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に、指定された文字数で、文章を書くことができる。問題や「書く」授業、プリントやノートへ書いたもので判断する。夏休みの課題、テストの結果も含む</li> </ul>	スピーチテスト 作文 提出作品 定期テスト 単元テスト 発表
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に積極的に取り組むことができる。課題に丁寧に取り組んでいる。</li> <li>・音読へ取り組む姿勢。</li> <li>・漢字テストへの取り組み</li> </ul>	授業中への取り組み 振り返り

#### 4 家庭学習（予習、復習、提出物等）

・朗読、スピーチ、暗誦については、家庭で何度も練習しましょう。授業でテストを行います。

#### 5 教材等について

・教科書：伝え合う言葉2（教育出版）

・副教材：新・基礎の学習国語2年（新学社）

※その他に必要なものは授業内で連絡します。3年間使用するものについては昨年度からの引継ぎとします。